

(様式 4 : 全対象事業共通)

令和 3 年度第 1 回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	再生可能エネルギーの高度化に係る地域脱炭素ロードマップ策定事業	
補助事業者名	平戸市	
補助事業の概要	本市では（「平戸市 CO2 排出ゼロ都市」・「ゼロカーボンシティひらど宣言」）など様々な地球温暖化対策に取り組んできたが、再生可能エネルギーの高度化、経済・社会・環境の 3 側面における新しい価値創出を通じて、再エネポテンシャルをいかに活用し事業に繋げていくかエリア毎、期間毎の取り組み事業のロードマップを作成した。	
総事業費	13,816,160 円	
補助金充当額	13,816,160 円	
定量的目標	エリア別戦略の策定（6 箇所） ゼロカーボンシティ推進のための重点プロジェクト（6 件）	
補助事業の成果及び評価 （事業毎にあらかじめ設定した事業目標を達成したかなど）	・本市の立地特性を踏まえた再生可能エネルギーを活用するためのエリア戦略を謳った地域脱炭素ロードマップを作成したことで、今後の本市のエネルギー施策の方向性が示され、短期、中期、長期での事業展開が可能となり、経済、環境・社会の 3 つの価値の創出・循環が可能となることが見込まれる。また、ロードマップの完成により、経済、環境地球温暖化対策への取組及び再生可能エネルギーを活用した事業実施に対しての全庁的な意思の統一感が測られる効果も見込まれる。 ・本市の立地特性、再エネの賦存量を踏まえ、農山村、漁村、離島、中心市街地エリアの 4 つに分類し、基本的な取組 13 項目、応用・発展的な取り組み 8 項目 合計 21 項目についてエリア別に設定しエリア別の方向性を示した。 ・2030 年度まで重点的に推進する重点プロジェクトとして①離島プロジェクト、②中心市街地プロジェクト、③支所周辺プロジェクトを検討し、事業内容や事業スキームを明確にした。	
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約 （※技術開発事業のみ：間接補助を行った場合は、間接補助先を記載）	契約（間接補助）の目的	平戸市地域脱炭素ロードマップ策定業務委託（エネルギーポテンシャルの把握、立地特性から想定される事業の検討など専門性が高い業務であるため）
	契約の方法	プロポーザル方式
	契約の相手方（間接補助先）	ランドブレイン株式会社
	契約金額（間接補助金額）	13,805,000 円

来年度以降の事業見通し	成果納品された「平戸市地域脱炭素ロードマップ」に基づき、提案された事業各種の検証を行い、地球温暖化対策を加速化させ他の国庫補助事業の活用も検討しつつ「CO2 排出実質ゼロ」の実現に向けて重点的に取り組む。
-------------	--

(備考)

- 1 事業完了した日から3ヶ月以内の提出をお願いします。
- 2 定量的成果目標の欄には補助金応募申請書提出時に設定した成果目標をそれぞれ記載すること。
- 3 補助事業の成果及び評価の欄には、公募要領8. で記載した内容に対応した、定量的な成果実績と評価を記載すること。それ以外にも、定性的な成果実績や、進捗度、利用量並びに効果等といった別の定量的な指標があればできる限り数値を用いて記載すること。
- 4 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。間接補助を行った場合は、記載不要。
- 5 来年度以降の事業見通しの欄は、本事業に来年度以降も補助金を充当しようとする場合のみ記載。

実施体制図

